

一期一絵・・・

# SILKLAND

gallery news & communication

No.150

ギャラリー通信

Sep 2021

<https://www.silkland.co.jp>



《ほととぎす》F6

## ～ 美しさの深淵～ 山田 りえ 展

9/5(日)～18(土)

11:00～19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後5時閉廊

作家来場日: 9/5(日),7(火),11(土),15(水),17(金),18(土) ※ 午後1時～5時



## ごあいさつ

細微にわたる気品ある描写は、時に妖艶さを携え、見るものを魅了する。山田りえ先生によるワンマンショーは当画廊では7年ぶりのステージであり、日本画科として充実期を感じさせる今、踏み出す領域もまた大いなる輝きを孕んでいる。かつて山田作品を前に「一個の作品が『美しく』あるためにはその内面に生命の炎が燃え盛っていなければならない」と評して、作家の将来を期待する文章が寄せられたことがある。そしてその花は気高く、滅びの予兆を漂わせながら、「今この時を」と咲き誇る。その潔さが勇気を与えると…。ぜひこの機会にご高覧くださいませようご案内申し上げます。

令和3年処暑

シルクランド画廊



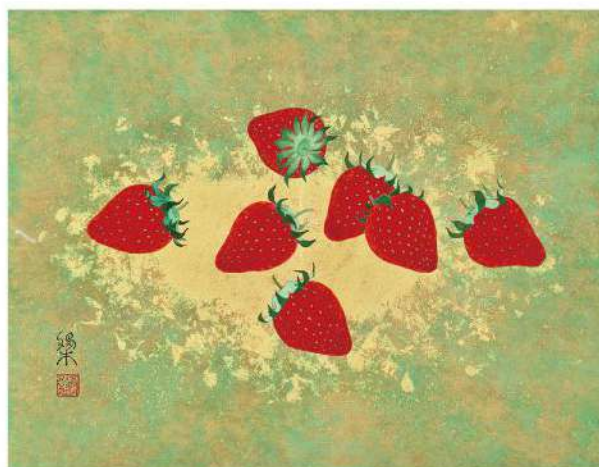
《宵梅》F50



《春庭》WSM



《遠雷》F6



《苺》F6

QRコード



YouTube  
「シルクランド画廊チャンネル」

展示会の会期に合わせて制作した動画を  
YouTubeにてご視聴いただけます。

山田りえ 作品号単価：5万円





《FLOWER》F30



《野葡萄》F4



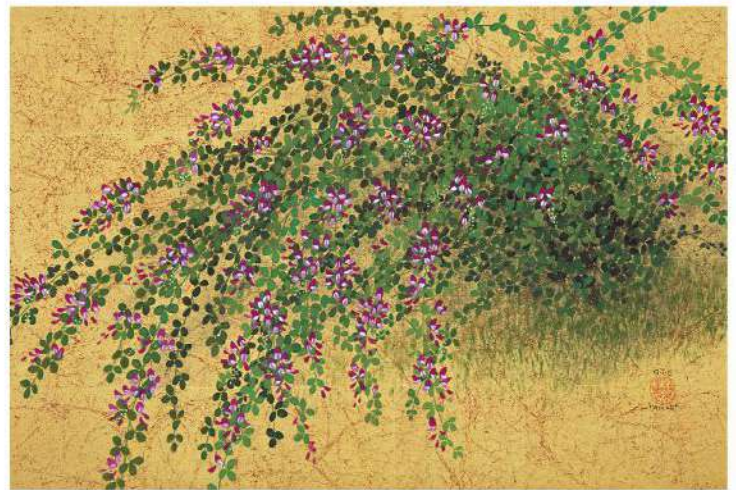
《山桜》F6



《零れる》F6



《猫》F0



《萩》M12

Information  
展覧会情報



《水郷好日》P10

9/19 - 10/2  
孫家珮展

詩情豊かな癒いの風景が、見る者の郷愁を呼び起こす油絵の数々。当画廊19回目の個展をご紹介します。



ジャーシャン・ベイ 《夢を追って》F12

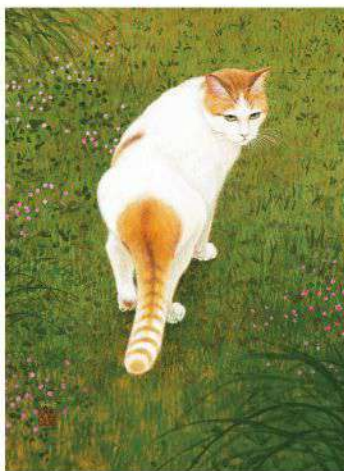
10/3 - 10  
常設展

シルクランド画廊が紹介する複数のアーティストたちの作品を取り揃えてご覧いただけます。





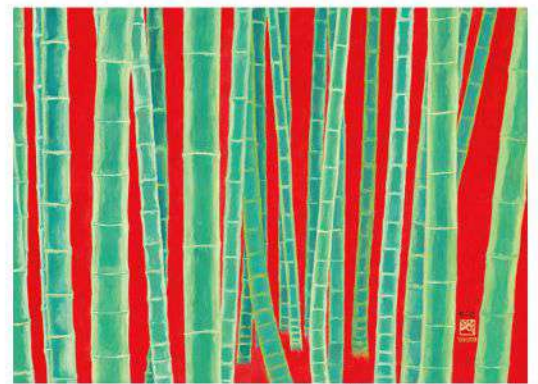
《武蔵野図》80×160cm



《野径》F4



《すみれ》F0



《BAMBOO》F4



山田 りえ Rie Yamada

1961年 京都市生まれ / 83年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻卒業(加山又造・米谷清和教室) / 85年 春季創画展 / 98年 個展 柴田悦子画廊(銀座以降毎年) / 01年「Vivle—日常の煌き」展(香染美術画廊 / '03、'05、シルクランド画廊 / '09以降継続開催) / 02年 個展 林田画廊(京橋 / '05、'07、'09) 05年 菅橋彦大賞展(鳥取、倉吉博物館) / 14年 個展 シルクランド画廊(銀座) 16年 TOKYO琳派涼風献上団扇展(柴田悦子画廊)、サクラ・桜・さくら展(新潟伊勢丹) / 17年 動物美術館展(茅ヶ崎市美術館) / 20年 ピクトリーブーク展(佐藤美術館) / その他、個展、グループ展 各地ギャラリー、百貨店にて多数開催 現在無所属 小田原市在住

### メッセージ

現象として見えているこの世界は全てではない。目に見えるこの世界の下には広大な海が広がっていて、波立っていても海自体はとても美しい。私はその水を汲み上げて飲めるようにし目に見える形にするために絵を描いているのでしょう。花や草木、人物、全ての対象物を絵画という象徴表現に置き換えることはとてつもなく楽しく、そして私はその愉悅に漂いながら、その存在たらしめているものの秘密を探す旅をしているのだと思います。

—— 山田 りえ

## シルクランド画廊

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

<https://www.silkland.co.jp> e-mail [gallery@silkland.co.jp](mailto:gallery@silkland.co.jp)

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

